別紙様式第1 様式2-1 個票 1

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 箕輪町 (都道府県: 長野県)

				14 1 2 2 4					
事業区	<u> </u>		- ュ ー	地域報	が が が が が が が が が が が が が が				
	事業	ŧ >		1.2.1 自治体間連携を伴う結婚支援の取組					
個另	j) 1	#	業名	箕輪町	結婚相談所運営事業		新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	Ē
	実施	3,,,,	間出予定額		交付決定日 ~ 令和6年3月3	1日	事業開始年度	平成27	年度
※(注)1 自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本値別事業の位 派(治)2									
				る。 ・出会し ル向上 は、女	、交際、結婚につながるセミナーやイベントを開催する。 <u>セミ</u> 及び新型コロナへの敗扱い変化も勘楽し、これまでの各回6. 生や若い世代の登録者増につながるよう、女性や若い世代が	人を各回	参加者定員数につい 10人と増やす。また ほち参加しやずい内容	、イベントに	あって
	番号		項目	eta str. de	まや石いと1(の金銀石場に ブなかるよう、女性や石いと1(か 7 内容	, 356 MK 52.1	H-549/MC/29 (1974	ステップ アップ	KPI 設定
個別事業の内容はま	1		結婚相談所	会員が結婚の希望をかなえられるようにするため、結婚支援センターの運営として、以下の 取 相を行う。 **・土曜日の通5日、午前の時から午後4時まで開所し、対面での相談業務 **ながのマッチでしNE、メールでのオンライン相談業務 **マャナグンステムによる51き含わせ ・相談員及び結婚支援サポーターのスキルの上のための研修会の開催(年1回) **会員教の動か及してシー系が成の自んのための知ば気(中・5NS)				0	0
	2 03		の実施	ベント	3 「ながの結婚マッチングンステム」への登録制度 イベント・セミナー参加者へ、長野森が実施する「ながの結婚マッチングンステム」のチラシ を配する。登録を観する。 ながの結婚マッチングンステム登録後も、相談員が伴走支援を行い継続してサポートする。 (チラン配布先) 結婚相談登録者 の話。近隣市町村結婚相談所 20部×7、公共施設・町内店舗等 110 部) ※この他、町中川に長継載するとともに、地元新聞紙面、景が運営する婚活情報ポータルサイト等に氏規載を抵销する。				0
	利用	用者	の声を踏ま	け、事業の方向性] 決えて業務の効率化を進めるとともに、相談所運営の趣旨に賛同いただける個人・企業・団体等を増やし、結婚の希 機械的に実施できる移動作りを進める。 のセンター運営製に本文付金を活用する場合は、地域結婚支援重点推進事業の一般メニューにて申請を行う予定。					
				「る上で参考した既存事業」 えがお出会いサポート事業					
少子小	対検	策全体の重要		合計特	KPI項目 殊出生率	単位	目標値 1.8 (2025年)	現状1.7(202	
少十化対策全体の重要 業績評価指標(KPI)及 び定量的成果目標 ※									
					項目	単位	直近の		
参考指標 ※(注)5			標	合計特 婚姻件 婚姻率	珠出生率 数	件	1. 7 (20 83 (202 3. 4 (20	21年)	
				①結婚	KPI項目 相談所運営	単位	目標値	現状	
個別事業の重要業績 評価指標(KPI)及び定 量的成果目標 ※(注)6				相談所 窓口相	新規登録者数 談件数	人 件 %	10 100 80	P/4==-	10 89 新年中
			f 亜 学 4 a	相談の	勝所の満足度 結果、引き合わせが成立したのべ人数 ・ー・イベントの実施	人	55	R4年度3	50
			1)及び定	婚活応 婚活応	援セミナー 参加目標人数(募集定員20人) 援セミナーの募集定員に対する参加者割合	从%	18 90		83. 3
				セミナー受講後、婚活に対し意欲が高まった参加者の割合(満足度) 出会いイベント 参加目標人数(募集定員24人) 出会いイベントの募集定員に対する参加者割合		% 人 %	80 23 95		80 38 95
				イベント	における引き合わせ数 を括イベントに参加したい割合(満足度)	組 %	2 80		2 81. 6
他自治体上の連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(は)7				総物を提は、広域的な取組がより効果を高めるため、県と市町村の連携により全景的な取組の強化を図っていく。 具体的には、は下のの法とでからを選し、市町村は広域的なお見合い支援を実施する。果は、マッチングシステム の運用支援等を選し、市町村なサイートしていく。 ・セミナー開催については、参加を変 間体の募集には市町村の塩力を得く付いに、交流機会の中で市町村の 支援吸点への登録促進に市町村間催イベントへの参加呼び掛け、新システムに関する情報免債を行う。 を市町村は、デファルなかの「原の動物・投資・予官のが一条のサインにおいて、各市町村のイベントやせま ナーの参加を建に向け、南边に積や存储性当かの面でには連携を認め、 ・結婚に扱いてルートについて、機能が生活を支援事業をありせて、全市町村の情報局窓口等にてバスボートの 広報を行う。 (自治体限連携により実施する事業) 長野県、県民の希望をかなえる結婚が足事業(集積回支流・移住促進支流の実施、マッチングシステムの運用) 表質解、環境の設定といり発展の効率的がになら内容 ・場と前の手間で投資が登めた。とないで、またなに関ウにより、新たな広域的立は会いの機会を用が実施することに より、従来の範囲を超えた出会が、アステムの場で、第2とは一般で開発して、参加を開始でありません。 ・市町村場故では、参加範囲や中の発展が開定がなため、新たな広域的な出会いの機会を果が実施することに より、従来の範囲を超えた出会い、アス変の場でいりません。新な広域的な出会いの機会を果めて実施のなど、対路により、大きない。					
民間事業者との連携・ 役割分担の考え方及び 具体的方法 ※(注)8				・相談員向けフォローアップにあっては、民間のキャリアコンサルタントへ受託する。 ・イベント等開催場所は、町登録の総略相談事業協力店を積極的に利用し、各種イベントチランの配架を依頼する。 ・イベント等の参加者募集にあっては、町内南工会、町内企業及び上伊那地域の民間結婚相談所にもチランを配布 し暴寒の協力を依頼する。					